

# 大学教育に対する 卒業生の意見

## 1

※ 発表いただいた内容から企業名・氏名等個人情報に関する部分を削除して編集しています。

# 企業に入ってから大学で学んだことが役に立っているか？

---

## ○ 大学生生活で身に付けたことが役立つ場面

自己管理：一人暮らし、履修登録、単位取得、書類申請など

## ○ 大学の講義で学んだことが直接仕事に役立つ場面

あまりない：文系学部→理系職への就職

## ○ 大学で学んだことが就職後の仕事に直結する人

周りを見てもほとんどいない ※特に文系

⇔直結する人：「●師」、「●士」、研究職など

しかし・・・

## ○ 「役に立たないから、勉強しなくてもいい」とは思わない

多様な分野の知識 = アイディアの種、コミュニケーションのきっかけ

- 高校時代も然り：受験科目以外の副教科
- 少しでも知っている > ゼロスタートは違う
- すべてはどこかでつながっている

# 大学教育に対する要望

---

## ○ 大学に望むこと、授業で教えて欲しい内容

- × 一方向、専門について話す講義
- 「なぜ？」を学生に考えさせる講義  
⇒就職後に求められる力
- 「知っている」ではなく、「活かせる」学び方  
⇒吸収した知識を『実践』として使う機会  
※学生自身の学ぶ姿勢や意欲にも影響
- 専門分野の知識が世の中でどう活かされているのか？  
⇒フィールドが具体的にイメージできるように

## ○ 授業以外でサポートして欲しい内容

- 就職活動：模擬面接、ES添削
- 留学・奨学金制度の充実
- 卒業生とのつながり：就職活動のOBOG訪問